

平成15年度事業報告 1/2P

	事業名	担当	時期	概要
1	サロンユーザーweb調査	調査委員会	平成15年1月～12月 (四半期毎)	<p>サロン、各施術の利用、店販商品購入状況を聴取し、消費者のサロン利用を把握する。</p> <p>調査方法:インターネット調査 調査回数:各四半期毎 年4回 エリア:全国 対象者:15～59歳までの女性 (IMIネットアンケートモニター会員) 発信数:各期15,000 報告書:サロン利用に関する一般消費者調査 (WEB調査)2003年度版</p>
2	理美容商品等の市場調査	調査委員会	平成11年1月1日～ (継続事業)	<p>会員会社の出荷ベースによるマーケットシェアの分析を実施。</p>
3	NBAヨーロッパ美容技術者教育システム視察・研修ツアー	イベント委員会	平成16年2月16日～ 2月24日	<p>視察行程:ロンドン→パリ→ロンドン 参加者:20名 ロンドンでは、ヴィダルサスーンスクール、トニー&ガイスクール及びダーマロジカ・エステ研修センターにおいて教育施設の見学並びに講演等を聴取、パリにおいては、VOGサロン見学と講演を聴取し、再びロンドンにおいてヘアコンGRESS2004を見学した。 報告書:NBAヨーロッパ美容技術者教育システム視察ツアー帰朝報告書</p>
4	第2回NBAカレッジの開催	イベント委員会	平成15年11月20日	<p>NBA会員会社社員の美容に関する資質の向上を図るため第2回NBAカレッジを開催した。 参加者:194名(会員会社社員) 公演内容: ①「女性の購買行動にみるトレンド予測」 (株)マガジンハウス チーフプロディューサー島田始氏 ②「サロンのマネジメントについて」 (有)アットリッチ代表取締役金井豊氏</p>
5	環境研究	環境問題検討委員会	平成15年4月～ 平成16年3月	<p>概要環境保全対策の方向性の策定を目的に、第一段階の平成15年度においては、容器包装に関する取り組みについて、次のような検討を行った。 ①会員会社における容器包装に関する環境配慮の現状調査 ②容器包装等の環境対策の方向性 ③容器包装等に関する環境配慮への取組み</p>
6	NBAホームページ2003年度版の更新	広報委員会	平成15年4月～ 平成16年3月	<p>6月定期更新、7月調査委員会報告書掲載、1月一部修正更新アクセス数も増加の傾向にある。</p>
7	第4回アジアビューティーエキスポへの小間出展	広報委員会	平成15年6月15日～ 平成15年3月17日	<p>全国理美容製造者協会のブースとして、10小間を確保し来場者に対して、パンフレット、報告書等を配付、PRと湯茶サービス等を実施した。</p>

平成15年度事業報告 2/2P

	事業名	担当	時期	概要
8	美容業界VANの推進	流通研究会	平成15年4月～ 平成16年3月	<p>理美容業界の流通システムの合理化を目的とし、メーカー・代理店間のEDI推進による相互の効率化を目指し、業界VAN啓蒙・普及促進と研究活動を行ってきた。</p> <p>(1)業界のインフラとしての確立を記念して「流通セミナー」を開催 日時:平成15年11月12日(水) テーマ:「業務改革と理美容業界VAN利用」 講師: ①基調講演 (株)プラネット 代表取締役玉生弘昌氏 ②美容業界物流効率化に関する事例報告 (株)ヤマノ 代表取締役山野章氏 (株)アスコット 取締役林政男氏 (株)ダリヤ 経営企画室豊嶋勝記氏 物流部課長吉村富士雄氏 場所:フォーシーズンホテルアンシアター</p> <p>(2)代理店への啓蒙活動として、ダイカ(株)つくば物流センター見学会開催 日時:平成15年5月13日(火)</p> <p>(3)関西地区代理店向け「流通セミナーIN京都」の開催 日時:平成16年3月11日(木) テーマ:(株)ヤマノ事例発表 講師:(株)ヤマノ 場所:京都 リサーチパーク(株)</p> <p>(4)業界統一基準の作成 毎月委員会を開催、業界標準作りを推進している。 ①業界VAN仕入れデータフォーマット作成 ②コールド液に関するJANコードソースマーケティング標準仕様決定</p> <p>(5)流通に関する研究周辺 関連業種の物流動向を研究し、今後の業界への提言を行う。 ①「共同配送」に関するセミナー開催(プラネット物流) ②サカタグループ第8回ワークショップ参加「ロジスティクス戦略の新動向化粧品・理美容品・日用品業界を中心としたSCMの取り組みを考える。」 ③物流の基礎と薬品ぎょうかいにおける物流戦略に関する研究セミナー開催</p> <p>(6)代理店へのVAN接続に関する訪問説明 VANの仕組み、代理店業務との関連など個別に説明を行い、利用促進を行う。</p>